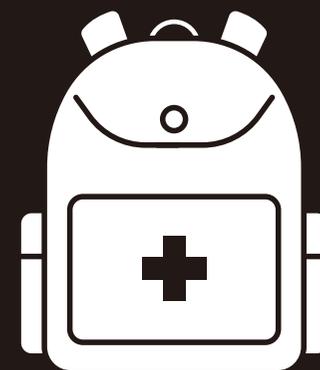


唐津市

防災マップ

KARATSU CITY HAZARD MAP

災害から自分の
命を守ろう



保存版

令和5年3月

あなたは“災害への備え”できていますか？

も
く
じ

防災マップの使い方	土砂災害	7	避難先の検討／避難場所・避難所	13
避難情報の種類ととるべき行動	台風・高潮	8	避難場所・避難所一覧	14-21
情報収集	津波	9	避難所での過ごし方	22
警戒レベルに応じた情報入手手段	地震	10	自主防災組織／避難行動要支援者制度	23
マイ・タイムラインについて	揺れやすさマップ	11	索引図	24
マイ・タイムラインをつくろう!!	日頃の備え	12	避難するときに持ち出しするもの	裏表紙
風水害・洪水		6		

i 命を守るために 防災マップの使い方

1 使いかた
お住まいの地域は、どのような災害の危険性があるか確認しましょう

大雨・台風時にはどの河川の氾濫により浸水するか、地震時には津波の影響を受けるおそれがあるかなど、巻末の防災マップで確認しましょう。

2 使いかた
災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しましょう

災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動は異なります。大雨、台風、津波の災害ごとに命を守るための避難行動（避難タイミングと避難先）を確認しましょう。

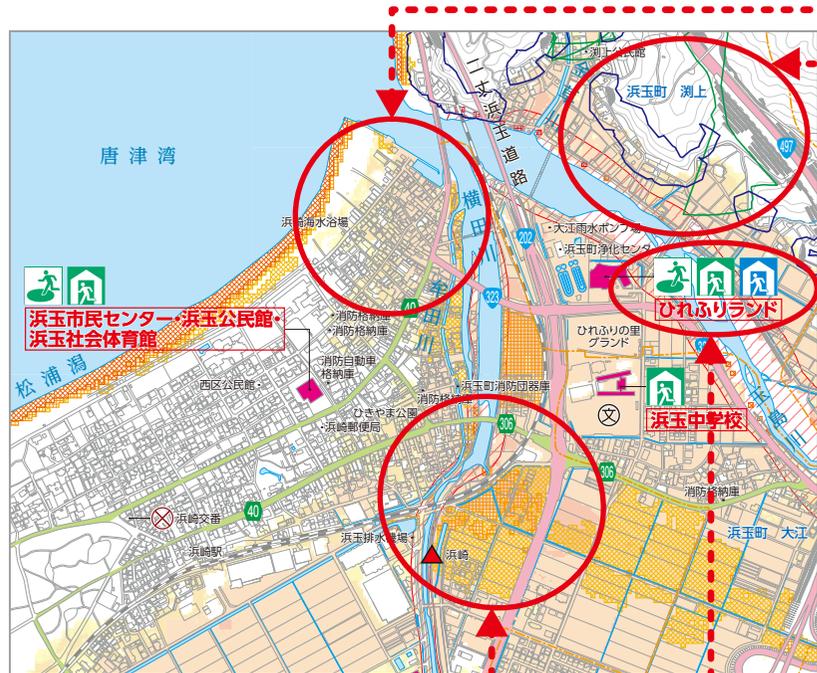
3 使いかた
命を守るために、掲載している情報やマイ・タイムラインを活用し、日頃からの備えを確認しましょう

災害時には様々な情報が発信されます。いざという時にすぐ行動できるよう、本紙に掲載している情報や、4~5ページのマイ・タイムラインを活用し、日頃から備えておきましょう。



防災マップの見方

巻末の防災マップを見ながら、危険な箇所を確認しましょう。また、「WEB版唐津市防災マップ」からも災害ごとの危険箇所を確認できます。巻末の防災マップに掲載のQRコードからアクセスできますので、合わせて活用しましょう。



土砂災害警戒区域	
急傾斜	特別警戒区域
	警戒区域
傾斜度30°以上で高さ5m以上の急傾斜地を抽出しています。	
土石流	特別警戒区域
	警戒区域
渓床勾配が3°以上（火山砂防地域では2°）の渓流を抽出しています。	
地すべり	警戒区域
	地形図や過去の災害履歴などから判断して地すべりが発生する可能性があり、人家や河川などに被害を生ずるおそれのあるところを抽出しています。

河川の洪水浸水想定区域	
20.0m以上の区域	特別警戒区域
10.0m~20.0m未満の区域	警戒区域
5.0m~10.0m未満の区域	警戒区域
3.0m~5.0m未満の区域	警戒区域
1.0m~3.0m未満の区域	警戒区域
0.5m~1.0m未満の区域	警戒区域
0.3m~0.5m未満の区域	警戒区域
0.3m未満の区域	警戒区域

※「想定しうる最大規模の降雨」により河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域において洪水浸水想定区域図として想定される浸水の範囲、深さなどを示したものです。

早期の立退き避難が必要な区域、家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流	河川の氾濫が発生した場合に、標準的な木造家屋の流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。
河岸侵食	河岸が侵食された場合に、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。

高潮ハザードマップ



凡例	
10.0m以上~	特別警戒区域
5.0m以上~10.0m未満	警戒区域
3.0m以上~5.0m未満	警戒区域
1.0m以上~3.0m未満	警戒区域
0.5m以上~1.0m未満	警戒区域
0.3m以上~0.5m未満	警戒区域
0.3m未満	警戒区域

津波浸水想定区域	
2m以上 5m未満	このマップに示される津波浸水想定は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
1m以上 2m未満	
0.3m以上 1.0m未満	
0.01m以上 0.3m未満	

避難所等の凡例	
指定緊急避難場所	指定緊急避難場所
指定避難所	指定避難所
福祉避難所	福祉避難所

i 避難情報の種類ととるべき行動

警戒レベルを用いた避難情報

避難情報等(警戒レベル)				河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報※4)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1	5 相当	氾濫発生情報 大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~					
<b>4</b>	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示※2	<b>4</b> 相当	氾濫危険情報 土砂災害 警戒情報
<b>3</b>	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難※3	<b>3</b> 相当	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
<b>2</b>	気象状況悪化	自らの避難 行動を確認	大雨・洪水・高潮 注意報(気象庁)	<b>2</b> 相当	氾濫注意情報 —
<b>1</b>	今後の気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)	<b>1</b> 相当	— —

- ※1 市が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。
- ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令します。
- ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の方も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
- ※4 河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報など(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

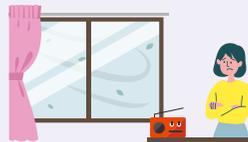
## 自主避難について

### 危険を感じたらすぐに避難しましょう

局地的集中豪雨のような、突発的な異常気象の場合には、市からの避難情報が間に合わないケースもあります。

その際には、身の危険を感じたら安全な場所にいる家族や知人の家、自主避難場所などへ自主的に避難しましょう。

※自主避難場所の開設状況は、市のホームページなどで確認してください。



## 避難に関する3つの情報

災害の危険が迫っての避難が必要になった場合に、避難に関する情報が発令されます。

3種類の情報は状況の深刻度に応じて出されるので、各情報に応じた避難行動をとりましょう。

### 警戒レベル5 緊急安全確保

既に災害が発生しているか又は災害が発生直前であったり、どこかで既に発生していてもおかしくなく、安全な避難が難しい状況

- 命が危険な状況ですので、ただちに安全な場所で命を守る行動を取りましょう。
- 自宅の2階以上や、崖から離れた部屋に移動するなど、少しでも身の安全を確保するようにしましょう。



### 警戒レベル4 避難指示

人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいはすでに人的被害が発生した状況

- 住民はただちに避難をおこないましょう。
- 万一避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動を取りましょう。



### 警戒レベル3 高齢者等避難

人的被害の発生する危険性が高まった状況

- 避難するのに時間がかかる高齢者など避難行動要支援者やその支援者は避難を始めましょう。
- 通常の避難行動ができる方は、家族との連絡、非常持出品の用意など避難の準備を始めましょう。



# i 情報収集

日常の  
心得

災害は、いつ発生するかわかりません。日頃からの備えが大切です。  
日頃から気象情報について、テレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどを通じて把握するよう努めましょう。

## テレビで調べる

まずテレビをつけて、何が起こったのか、現在の状況や今後の見通しなど最新の情報を確認してください。

### 12chチャンネルからつ

12chのチャンネルからつでは、市の災害情報を確認できます。データ放送は、リモコンの **12** ボタンを押してください。情報メールの内容、気象情報、台風進路図、佐賀県土砂災害情報、河川の水位情報などを見ることができます。



## インターネットで調べる

### ●唐津市ホームページ



### ●すい坊くん(佐賀県)

県管理河川の水位情報をリアルタイムで確認できます。



### ●唐津市防災情報(ウェザーニュース)

唐津市域の詳細な気象情報、市役所本庁・各市民センターエリア毎の雨量など、より詳細な情報を確認できます。



### ●潮位表 唐津(気象庁)

潮位の予測値(天文潮位)を確認できます。



### ●唐津市の防災情報(気象庁)

発表中の警報・注意報や今後の推移、天気予報、アメダス、地震情報などを確認できます。



### ●停電情報(九州電力送配電)

九州電力送配電サービスエリア内で発生している停電情報を確認できます。



### ●唐津市 危険度分布(キキクル)

土砂災害、浸水害、洪水災害など、災害が起こる危険度をマップ上の「色」で確認できます。



### ●九州のりもの info.com(佐賀エリア)

鉄道・バス・船便など公共交通機関の運行状況を確認できます。



## 唐津市情報メール

携帯電話やスマートフォン、パソコンのメールに市から災害・防災情報や火災情報などを発信します。登録は無料で、インターネットで手続きできます。

メールの登録はこちら



登録・情報料は  
無料!



## 唐津市公式LINE情報

### ●QRコードで追加



### ●ID検索で登録

LINEアプリの友だち検索からID検索をしてください。

ID  
@karatsushi

## 防災ラジオ



### ●防災ラジオとは

避難情報、火災情報などの防災情報、市からの防災情報やお知らせを放送します。普段はFM放送を聞くことができます。

一般世帯は1世帯1台、要配慮者利用施設は1施設1台無償で貸与します。

詳しくは市のホームページよりご確認ください。

## 防災行政無線

災害情報を屋外スピーカーや戸別受信機でお知らせします。(戸別受信機は一部地域のみ)

屋外スピーカーの音声は、家の中や豪雨時には聞き取りにくい場合があります。

聞き取れなかった場合は、テレビや防災ラジオ、市のホームページなどで最新の情報を確認しましょう。

## 緊急速報メール

唐津市のエリア内の携帯電話に一斉配信するサービスを利用して緊急災害情報を提供しています。

## FMからつ

唐津市の災害情報はFMからつの番組内でも放送されます。

FMからつ 86.8MHz



## 災害用伝言サービス

地震や洪水などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、次のサービスが開設されます。

### 災害用伝言ダイヤル 171

電話で安否情報(伝言)の録音と再生ができます。

171  
をダイヤル

録音するときは、①をダイヤル

再生するときは、②をダイヤル

被災地の方も、被災地以外の方も

被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルする

伝言を入れる

伝言を聞く

### 災害用伝言板(Web171)

→ <https://www.web171.jp/>

スマートフォン・携帯電話・PCなどから災害用伝言板(web171)にアクセスして、テキストによる安否情報(伝言)の登録と確認ができます。

※このほかに携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法は各社ホームページなどで確認してください。

【体験利用日のご案内】災害時以外にも、災害用伝言ダイヤル(171)(電話サービス)をご体験いただけるように「体験利用日」を設定しております。是非、家族・親戚・友人間で体験していただけますようお願いいたします。

●毎月1日及び15日 00:00~24:00

●正月三が日(1月1日00:00~1月3日24:00)

●防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00)

●防災とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)

# i 警戒レベルに応じた情報入手手段

警戒レベル 1  
早期注意情報

警戒レベル 2  
大雨・洪水・高潮注意報

警戒レベル 3  
高齢者等避難

警戒レベル 4  
避難指示

警戒レベル 5  
緊急安全確保

## テレビ・ラジオ による気象情報



## データ放送



## インターネット(スマホなど)



### LINEの登録ページ

LINEの登録は  
こちらから



LINEを登録すると簡単に「唐津市  
防災気象情報(ウェザーニュース)」  
や「気象庁 防災情報」のリンクへ  
アクセスできます。

### 気象庁 防災情報

直接アクセス  
する場合は  
こちらから

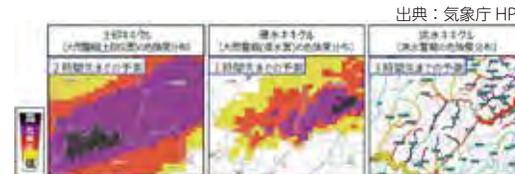


### 唐津市防災気象情報 (ウェザーニュース)

直接アクセス  
する場合は  
こちらから



## 気象庁 警報の危険度分布(キキクル)



浸水キキクル、  
洪水キキクルは  
こちらから確認  
できます。

### 土砂キキクル



唐津市情報メール

緊急速報メール

防災行政無線



防災ラジオ



チャンネルからつ  
のL字テロップ

## 情報収集のポイント

1つの情報源だけでなく、テレビ・ラジオ・インターネットなど複数のツールを活用しましょう。

停電時には、テレビの利用ができなくなります。日頃からラジオの電池残量を確認したり、スマートフォンのバッテリーをこまめに充電しておきましょう。停電時にも充電できるモバイルバッテリーの準備をしておくとお安心です。

# マイ・タイムラインについて

## マイ・タイムラインとは？

マイ・タイムラインは、台風の接近などによって河川の水位が上昇するときに、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、取りまとめる行動計画表です。急な判断が迫られる洪水発生時に、自分自身の行動のチェックリスト、また判断のサポートツールとして役立ちます。自分の家族構成や生活環境に合った避難に必要な情報・判断・行動を把握してマイ・タイムラインを作成し、「自分の逃げ方」を確認しましょう。

## マイ・タイムライン使用時の心得

洪水は自然現象であり、マイ・タイムラインがあれば常に安全ということではなく、マイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません。マイ・タイムラインを作成すると、自分と家族がとるべき防災行動の「いつ」が明確になりますが、注意点もあります。

- 心得 1 あくまで行動の目安として認識する。
- 心得 2 気象警報や避難情報などをこまめに収集・確認する。
- 心得 3 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

**洪水はマイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません！**

**洪水によって異なります**

- ・台風の進み方
- ・雨の降り方
- ・川の水位の上がり方
- ・はん濫した際の浸水深
- ・はん濫した際の浸水継続時間

**洪水に応じて臨機応変に発令されます**

- ・気象警報の発表
- ・洪水予報の発表
- ・避難情報の発令

**洪水に応じて臨機応変に対応しましょう**

みなさんの備え



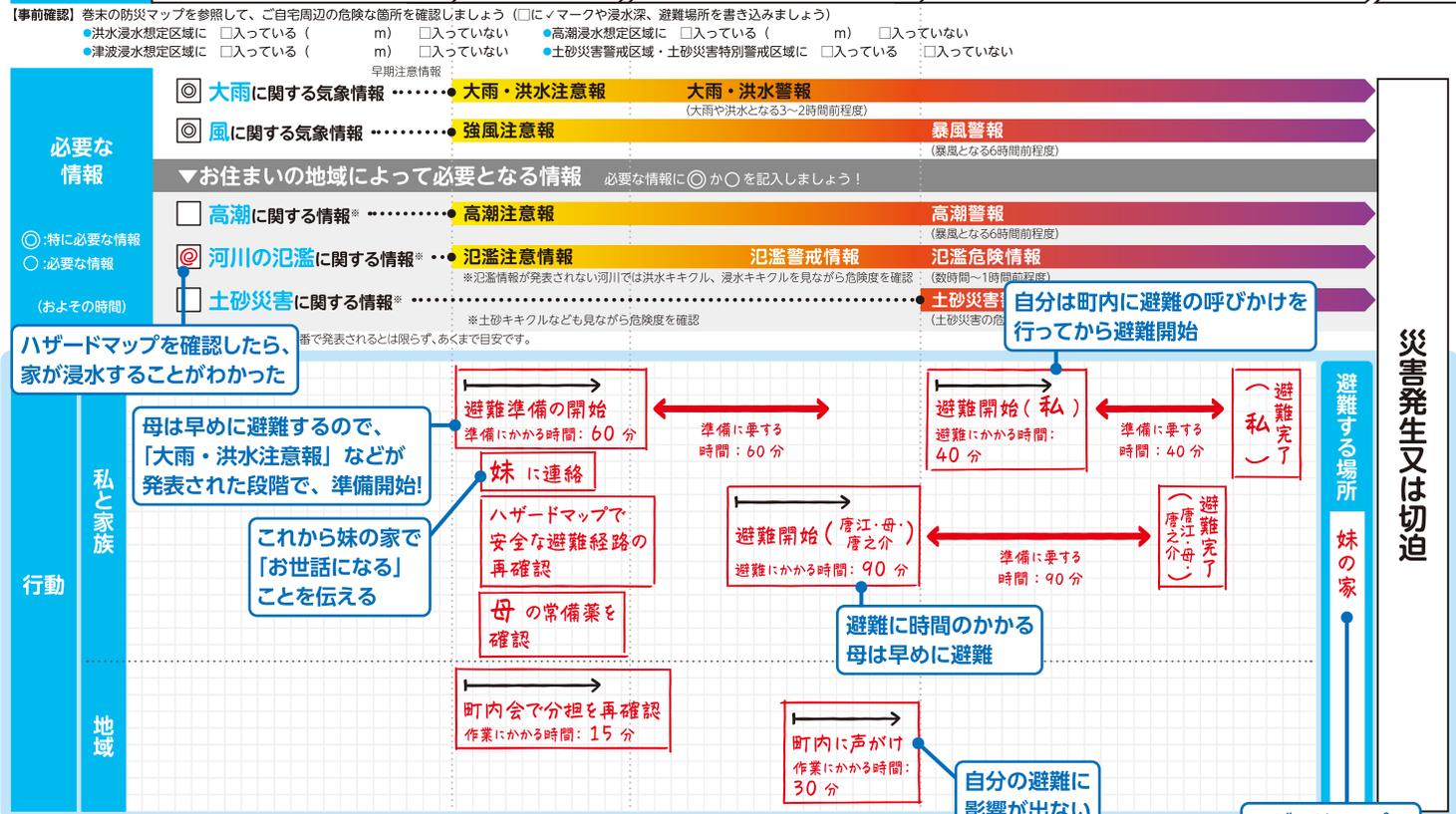
みんなが考えた「台風や前線が発生」してから「川の水がはん濫」するまでの備えが『マイ・タイムライン』だよ！



## マイ・タイムラインの作成の仕方

台風が近づいているときのマイ・タイムラインの記入例

## 台風接近時のマイ・タイムライン



# マイ・タイムラインをつくろう!!

前ページの記入例を参考に、「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫するまで」のそなえをいつから行動するか書いてみよう!

## 台風接近時のマイ・タイムライン

名前

家族構成

3~5日前



0時間

警戒レベル

1

2

3

4

5

避難情報

避難に関する情報



自主避難など  
注意の呼びかけ

高齢者等避難

避難指示

緊急  
安全  
確保

【事前確認】 巻末の防災マップを参照して、ご自宅周辺の危険な箇所を確認しましょう (□に✓マークや浸水深、避難場所を書き込みましょう)

- 洪水浸水想定区域に 入っている ( m) 入っていない
- 高潮浸水想定区域に 入っている ( m) 入っていない
- 津波浸水想定区域に 入っている ( m) 入っていない
- 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に 入っている 入っていない

早期注意情報

大雨に関する気象情報 ..... ●大雨・洪水注意報

大雨・洪水警報

(大雨や洪水となる3~2時間前程度)

風に関する気象情報 ..... ●強風注意報

暴風警報

(暴風となる6時間前程度)

▼お住まいの地域によって必要となる情報 必要な情報に◎か○を記入しましょう!

高潮に関する情報* ..... ●高潮注意報

高潮警報

(暴風となる6時間前程度)

河川の氾濫に関する情報* ..... ●氾濫注意情報

氾濫警戒情報

氾濫危険情報

(数時間~1時間前程度)

土砂災害に関する情報* ..... ●土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報

(土砂災害の危険度が高まる最大2時間前程度)

◎:特に必要な情報

○:必要な情報

(およその時間)

(注)警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこのとおりの順番で発表されるとは限らず、あくまで目安です。

私と家族	行動	[Grid area for planning actions]				避難する場所	災害発生又は切迫
		[Grid area for planning actions]					
地域		[Grid area for planning actions]					



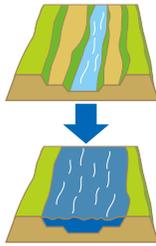
# 風水害・洪水

強い雨が広範囲に、長時間続くときに、洪水災害が発生する危険性が高まります。発生メカニズムを知り、河川やため池など決壊の前兆に注意しましょう！

## 洪水の基礎知識

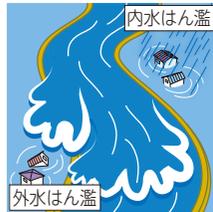
### 洪水

洪水とは大雨によって、川の水の量がふだんより、いちじるしく増えた状態をいいます。河原へ行くと広い敷地のわりに細い川しか流れていませんがそれがふだんの姿です。ところが川幅いっぱいになり水がおしよせると、広い河原も水の下にかくれて見えません。このように異常に水が増えたときを「洪水」といいます。



### はん濫

はん濫とは、雨などによって、街や農地などに水があふれることで、川から水があふれることを「外水はん濫」といいます。川から水があふれたのではなく、街や農地に降った雨がそのままたまってあふれることを「内水はん濫」といいます。



右記のような前触れに注意して、危険を感じたら速やかに避難しましょう。

- 水かさが増し、堤防に亀裂が生じたとき
- 堤防の側面から水が漏れ出したとき
- 増水が早く、水が堤防を越えそうとき
- 水が激流となって堤防の土が削り取られたり、護岸が壊れ始めたとき
- 堤防近くの地盤から水が噴き出すとき

## 雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上～
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる
起こる現象	雨の音で話し声がよく聞き取れない。	ワイパーを速くしても見づらい。側溝や下水、小さな川があふれる。	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。	マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

### 集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間に集中して降る豪雨で、梅雨の終わりごろによく発生します。

発生の予測は比較的困難で、中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

## 顕著な大雨に関する気象情報について

顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で実際に降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。

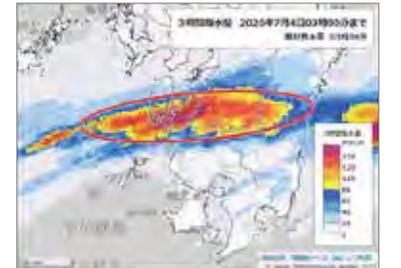
この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報です。警戒レベル4相当以上の状況で発表します。

### 線状降水帯とは

次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる強い降水をとまなう雨域を線状降水帯といいます。

線状降水帯が発生すると、大雨災害発生の危険度が急激に高まることもあるため、「線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ」が行われます。この呼びかけだけで避難行動をとるのではなく、ほかの大雨に関する情報と合わせて活用することが必要です。大雨災害に対する危機感を早めに持ち、ハザードマップや避難場所・避難経路の確認などを行うことを目的としています。

<線状降水帯を捉えた雨雲レーダーの例>



出典：気象庁 HP

## 避難行動のポイント

危険な状況の中での避難は出来るだけ避け、安全の確保を第一に考えます。

危険が切迫している場合は、避難場所への移動だけでなく、**命を守る最低限の行動が必要な場合**もあります。

### 具体的には

- 夜間や急激な降雨で避難経路上の危険箇所がわかりにくい。
- ひざ上まで浸水している。(50cm以上)
- 浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い。
- 浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある。

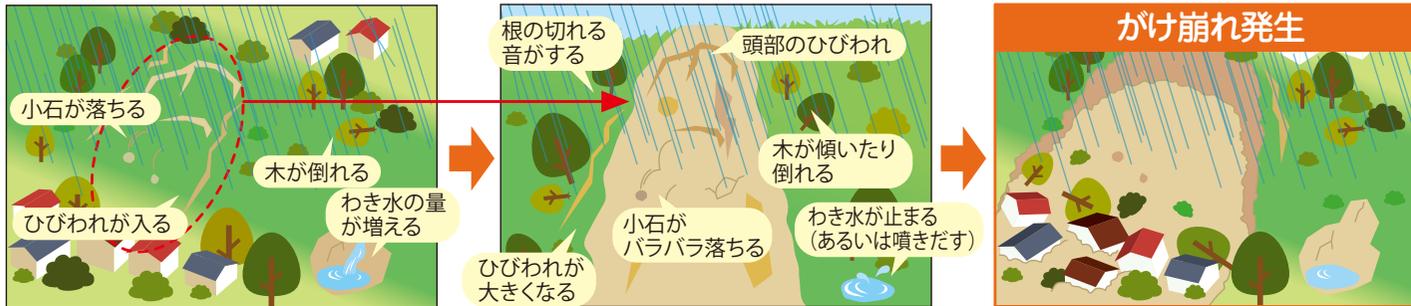
**屋外での移動は危険です。自宅や近隣建物の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。**



# 土砂災害

唐津市では、大雨や台風、地震が起きたときには、がけ崩れなどが発生する可能性があります。自分や家族を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象がありますので、前兆現象を確認したら速やかに避難しましょう。

## 土砂災害の種類



### がけ崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる方も多く、被害者の割合も高くなっています。



### 土石流

山腹・谷底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



### 地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土壌量が大きいので、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。

※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるといったものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

## 土砂災害の警戒区域

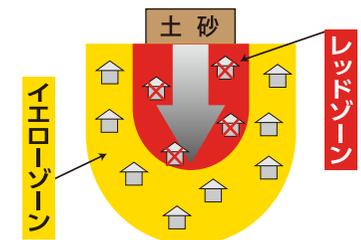
土砂災害防止法に基づき、佐賀県が調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域を以下のとおり指定しています。

### 土砂災害 特別警戒区域 (レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

### 土砂災害 警戒区域 (イエローゾーン)

住民に危害が生じるおそれがある区域



## 避難行動のポイント

土砂災害は突発性が高く、甚大な被害をもたらします。

左記の前兆現象は、経験則として土砂災害発生の前に感じられるものとして知られていますが、特に警戒区域内においては避難の猶予がほとんどないものと考え、「様子がおかしい」と感じたら、ただちに避難行動をとってください。

# 台風 高潮

日本には毎年多数の台風が接近あるいは上陸し、たびたび大きな被害をもたらします。

台風の接近が予想される際は、台風情報に十分注意し、被害のないように備えることが必要です。



大きさ	風速 15m/秒 以上の半径	強さ	最大風速
大型(大きい)	500km以上~800km未満	強い	33m/秒以上~44m/秒未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い	44m/秒以上~54m/秒未満
		猛烈な	54m/秒以上

## 風の強さと吹き方

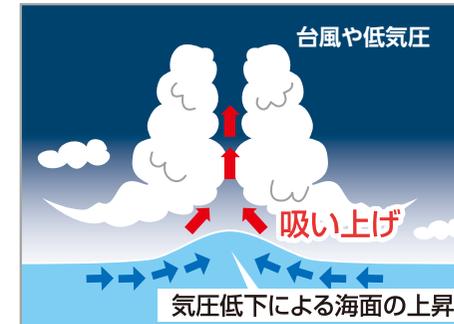
10m/秒以上~ 15m/秒未満	15m/秒以上~ 20m/秒未満	20m/秒以上~ 30m/秒未満	30m/秒以上~
風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けない。転倒する人もいます。	何かにつかまっていないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	屋外での行動は極めて危険。

## 高潮が発生する仕組み

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により、海面が異常に高くなる現象です。高潮が発生するとその高い潮位と波浪・強風により、海水が堤防を越えるようになり、背後地が浸水する可能性が高くなります。

また、高潮が発生している海域に流れ込む河川があれば、高い潮位や波浪により河川の流れが阻害されます。そのため、川沿いでは氾濫が発生し、海岸から離れた内陸部にまで被害を及ぼすこともあります。

### 吸い上げ効果



台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。気圧が1hPa低下すると海面は1cm上昇します。

### 吹き寄せ効果



台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

## 高潮注意報・警報の基準となる潮位

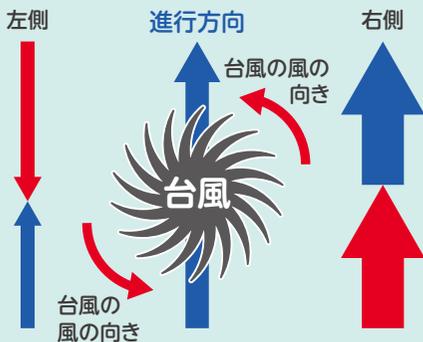
高潮注意報	高潮警報	高潮特別警報
潮位 <b>1.6m</b>	潮位 <b>1.8m</b>	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮となると予想される場合

## 避難行動のポイント

高潮発生時は、安全な高台へ避難することが原則ですが、外に出ない方が安全な場合もあります。大事なものは、その場所の想定される浸水の深さなどを事前に調べ、どのような避難行動をとるか決めておくことです。(あらかじめ避難先を決めておくなど) 平屋建てやマンションの1階に住んでいる方は、浸水の高さが2mを超えると避難は必須です。生命に危険が及ぶかどうかは、この高潮の高さによって大きく異なります。



## 台風に関する豆知識 ~台風の進行方向の右側は風が強い~



台風の進行方向の右側では、特に風に警戒を強める必要があります。これは台風の風の向きと台風を移動させる風の向きが同じになり、相乗効果で吹く風が強まるためです。台風の進路にも注目して、予報を確認しましょう。

地震などで津波が発生した場合は、地震による被害で堤防が決壊し、機能しなくなる可能性があります。自宅周辺がどの程度の被害が想定されているのか確認しておきましょう。

## 津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m超(10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる方は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	10m(5m<高さ≤10m)		
	5m(3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m(1m<高さ≤3m)	高い	
津波注意報	1m(20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる方は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

※津波警報などの発表時には、各区分の**高い方**の値を、予想される津波の高さとして発表します。

## 津波からの避難



## 津波の特性と避難行動のポイント

津波警報・注意報を見聞きしたり、海辺で強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたりしたら、**海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難しましょう。**

### 1 水辺からすぐに離れる

津波注意報であっても水辺は危険。ただちに海岸や川べりから離れる。



### 2 津波の速度は速い

津波の速度は非常に早く、目に見えてから逃げるのでは間に合わない。



### 3 避難したら戻らない

到達予想時刻が過ぎたり、第一波が引いたとしても、津波警報・注意報が解除され安全が確認されるまでは避難を継続する。



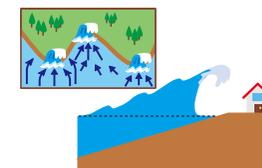
### 4 津波は何度も来る

津波は一度だけでなく複数回襲来し、後から来る津波の方が高くなることもある。



### 5 津波は場所により高くなる

津波は沿岸に近づき水深が浅くなるほど、急激に高くなる。また、V字型の湾や岬の先端など、地形の影響で局所的に高くなる。



### 6 津波は遠くからも来る

津波は遠方の地震などによって発生することもある。日本近海の地震が伴わない津波警報・注意報にも注意する。



# 地震

## 地震発生時の時間経過別行動マニュアル

**地震発生**

### ！とにかく自分の身を守ろう！

#### 地震だ！ まず身の安全

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報が鳴ったら、姿勢を低くし、頭を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。



### ！しっかり火の始末で、火災防止！

#### 大揺れがおさまった

台所やストーブなど火の始末をしましょう。避難のときは、電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。



2~5分

### ！わが家の安全確認、確保！

#### 火の始末のあと

家族の身の安全を確認、確保し、災害情報、避難情報を入手しましょう。また、避難可能な出口も確保しましょう。

5~10分

### ！隣近所の安否確認、助け合い！

#### 外に出たあと

家の家具の下敷きになった人の救出や出火した場合は、消火活動を隣近所で協力して行いましょう。



10分~半日

### ！2、3日は自分でしのぐ！

#### 避難後、数日間

地震発生後の数日間は、水、食料に加え、電気などの供給が途絶えます。この間、日頃から、生活必需品（非常用品）を準備し、自分でしのげるようにしておきましょう。

半日~3日

## ◆緊急地震速報鳴ってから…

緊急地震速報とは、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。テレビ、ラジオ、防災行政無線、携帯電話、施設の館内放送などで入手できます。鳴ってから数秒~数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとってください。ただし、震源域に近い地域では緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

### 屋内では…

- 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。

### 屋外では…

- ブロック塀などの倒壊に注意する。
- 看板や割れたガラスの落下に注意し、ビルのそばから離れる。

### 人がおおぜいいる施設では…

- 係員の指示に従う。
- 落ち着いて行動する。
- あわてて出口に走り出さない。

### 自動車運転中は…

- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、揺れを感じたら路肩に寄せてゆっくり停止する。

### 山やがけ付近では…

- 落石やがけ崩れに注意する。



### エレベーターでは…

- 全ての階のボタンを押して、停止した階で、すぐに降りる。



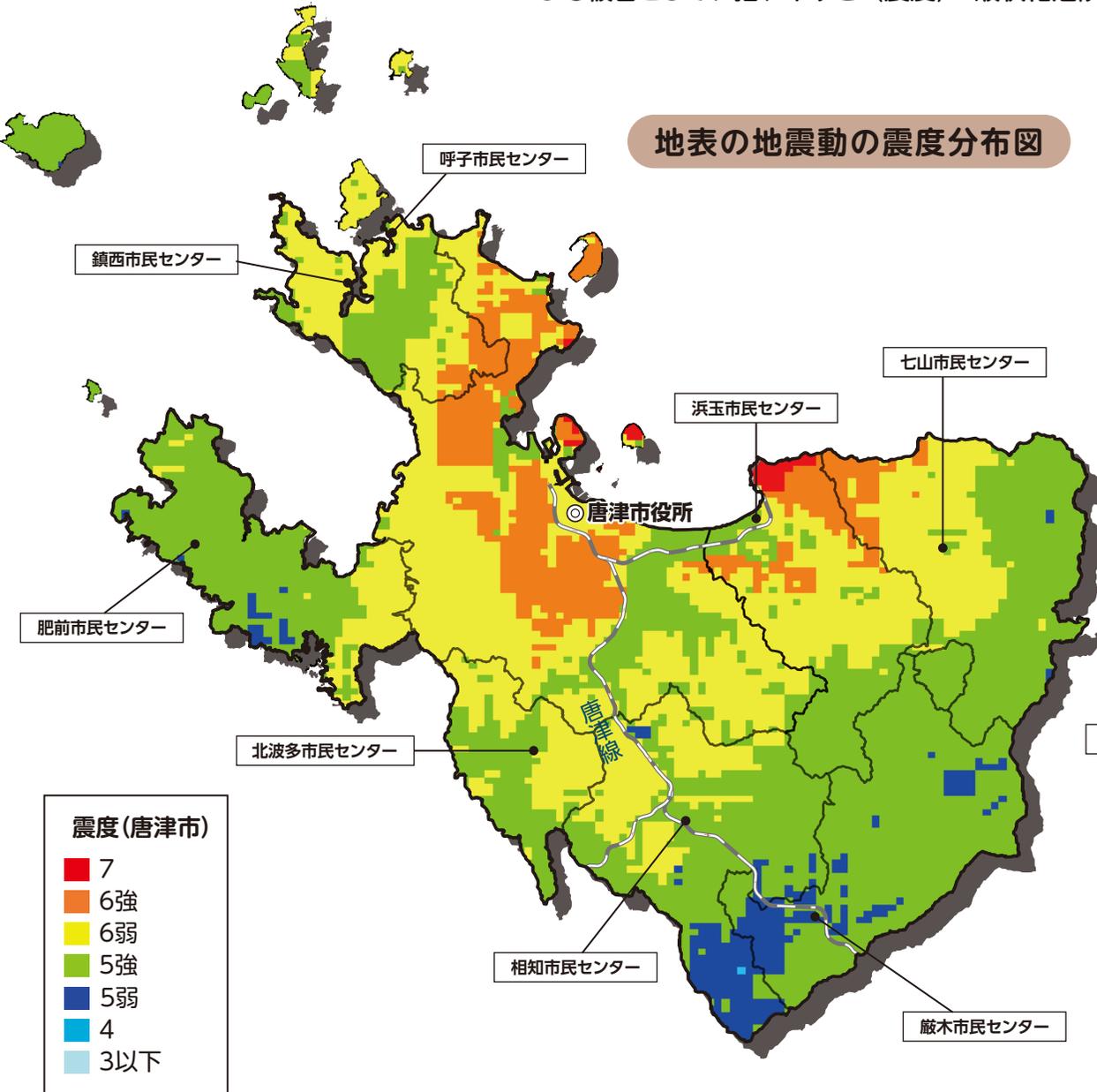
震度 7	固定していない家具のほとんどが倒れる。
震度 6 強	立っていることができず、はわないと動くことができない。
震度 6 弱	立っていることが困難になる。
震度 5 強	大半の行動に支障を感じる。
震度 5 弱	大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
震度 4	歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。
震度 3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。
震度 2	屋内で静かにしている人の大半が揺れを感じる。
震度 1	揺れをわずかに感じる人がいる。
震度 0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。

(気象庁の階級)



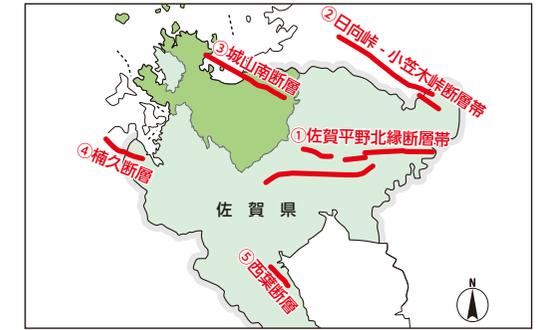
# 揺れやすさマップ

唐津市内に大きな被害を及ぼすことが想定される城山南断層帯の地震による被害として、揺れやすさ（震度）・液状化危険度を表示しています。

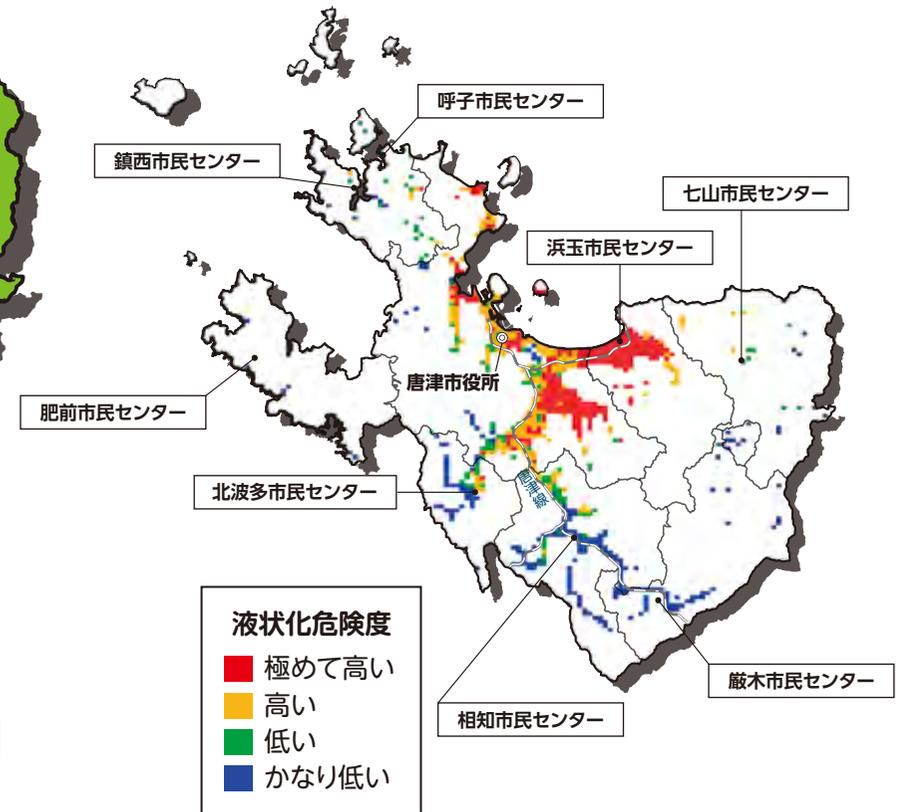


地表の地震動の震度分布図

佐賀県の断層位置図



液状化危険度の評価値の分布図



# 日頃の備え

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというとき、あわてず行動できるよう家族で普段から話し合っておきましょう。また、災害に備えて家の中と外をチェックして、危険な箇所は早めに改善するようにしましょう。

## 家族で防災会議をしましょう

### 話し合いたい項目

- 集合場所、避難場所、避難経路
- 災害が起こったときの身の守り方
- 家の付近の浸水状況や、土砂災害の危険箇所の確認
- 家族が離れているとき、災害が発生した場合の連絡方法
- 家族一人ひとりの役割分担

家族の安否確認、非常持出品・非常備蓄品の準備・点検、避難経路の確保、隣近所への連絡など

※乳幼児、高齢者、障がい者、妊産婦などのいる家庭はその避難方法も話し合きましょう。



## 家の中の安全対策

### 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。

無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。



### 家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間にすき間があると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を万全にする。

### 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもや、お年寄りなどは逃げ遅れる可能性がある。

### 安全に避難するため、出入口や通路にもものを置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。

## 家の周囲の安全対策

### 屋根

不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

### ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。



### プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。

### 窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。

### ブロック塀・門柱

土中にしっかりとした基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

# 避難先の検討 / 避難場所・避難所

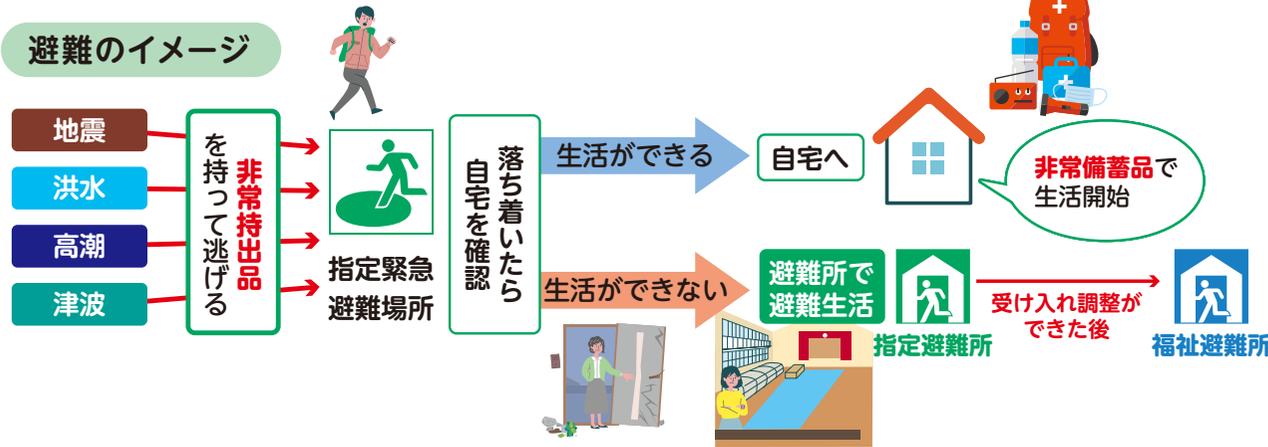
## 避難先の検討

災害が差し迫っていて、家屋内にとどまることが危険な状態になった場合は、落ち着いてすばやく避難する必要があります。

感染症が流行している状況では、不特定多数の人が集まる避難所などでの避難生活の感染拡大リスクが高まります。そこで、感染症による2次被害を防ぐため、また、風水害時に高齢者などが事前に避難する必要がある場合(*)など、避難場所に避難する以外の方法(分散避難)もご検討ください。具体的には以下のような方法が考えられます。

*: 事前避難が必要な場合…警戒レベル3相当以上の気象状況

### 避難のイメージ



## 避難場所・避難所について

### 指定緊急避難場所

- 災害が発生したときに、緊急的に避難して身を守るための場所です。どこの避難場所に避難してもかまいません。
- 一時的に避難をする場所なので、基本的に食事の提供はありません。非常食や毛布などを持って避難しましょう。
- 避難場所は、災害の種類ごとに指定していますので、災害状況に合わせて避難してください。また、災害の状況に応じて開設する場所を追加しますので、市からの情報を確認してください。

### 指定避難所

- 災害によって自宅などに戻ることができない場合に、避難生活を送る場所です。
- 災害の状況に応じて、開設する避難所を決定しますので、市からの情報を確認してください。

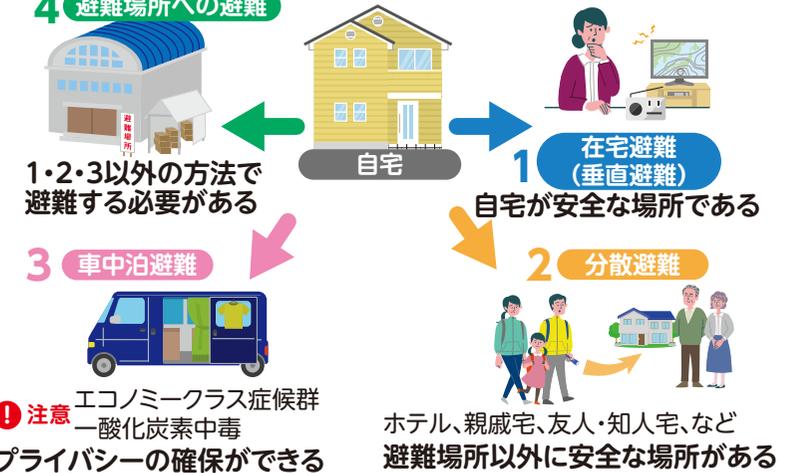
### 福祉避難所

- 災害によって自宅などに戻ることができない場合に、高齢者や障がいのある方、乳幼児など特別な配慮が必要な方が避難生活を送る場所です。
- 福祉避難所に避難を希望される場合は、まず、市内に開設されている避難所に避難した後、特別な配慮または必要性の高い方から優先的に福祉避難所に移動することになります。

## 分散避難とは…

- 災害発生または発生のおそれがあるときに、自宅が安全な場合、自宅に留まる方法(在宅避難)
- 安全な地域に住んでいる親戚や友人・知人宅や宿泊施設などに避難する方法

### 4 避難場所への避難



①注意 エコノミークラス症候群  
一酸化炭素中毒  
プライバシーの確保ができる

## 避難のポイント

- 非常持出品はリュックサックにまとめ、身軽に行動できるよう持出品は最小限にしましょう。
- 家族の住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持ちましょう。特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身に付けて避難しましょう。
- 避難前にはガスの元栓やブレーカーを切り、外出中の家族に「どこへ避難する」というような連絡メモを残しておくといいでしょう。
- 避難場所に避難するときは水や食料、常備薬、防寒対策グッズなどのほか、感染症対策に体温計やアルコール消毒液などを持っていきましょう。また、避難場所に行く前に検温とマスクの着用を徹底しましょう。

# 避難場所一覧



唐津市ホームページ

※最新の避難場所は唐津市ホームページまたは毎年6月号の市報でご確認ください。

令和5年3月現在

	自主避難場所	1次開設	2次開設	3次開設
開設の時期	台風接近、夜間大雨など災害の危険性が予見される場合	<b>警戒レベル3</b> 「高齢者等避難」発令または発令のおそれがある場合	<b>警戒レベル4</b> 「避難指示」発令または発令のおそれがある場合	2次開設までに開設した避難場所だけでは対応できない場合に追加
唐津地区	古代の森会館 外町小学校 高齢者ふれあい会館（りふれ） 健康サポートセンター（さんて）[注]	古代の森会館 唐津工業高等学校 久里公民館 外町小学校 成和公民館 唐津南高等学校 高齢者ふれあい会館（りふれ） 健康サポートセンター（さんて）[注] 西唐津公民館 竹木場公民館 大良公民館 佐志公民館 湊公民館	東唐津公民館 第一中学校	東部少年武道館 久里小学校 大志小学校 西唐津小学校
浜玉地区	浜玉公民館	浜玉公民館 ひれふりランド	平原小学校	玉島小学校
葭木地区	葭木市民センター	葭木市民センター	葭木本山体育館	—
相知地区	相知天徳の丘運動公園社会体育館	相知天徳の丘運動公園社会体育館	佐里地区公民館	平山地区公民館 旧田頭小学校
北波多地区	北波多公民館	北波多公民館	北波多総合保健センター	北波多市民センター
肥前地区	肥前公民館	肥前公民館	切木小学校	—
鎮西地区	鎮西公民館	鎮西公民館	—	打上公民館
呼子地区	呼子公民館	呼子公民館	—	旧加部島小学校 呼子スポーツセンター
七山地区	七山公民館	七山公民館	七山鳴神の丘ふれあい館	七山市民センター
最大開設数	12か所	22か所	30か所	42か所

[注]：健康サポートセンター（さんて）は要配慮者のための避難場所です。要配慮者以外の方はできるだけ他の避難場所をご利用ください。

# 唐津市の指定避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所	電話	洪水 	土砂災害 	地震 	高潮 	津波 
鏡	鏡山小学校	鏡1231	77-0305	○	×	○	○	○
	鏡中学校	鏡1136	77-0500	○	○	○	○	○
	古代の森会館	鏡1826-2	77-0510	○	○	○	○	○
	東部少年武道館	鏡1821	73-2888	○	○	○	○	○
	鏡山第2放課後児童健全育成施設	鏡1824-18	72-9151	○	○	○	○	○
	唐津東中学校・高等学校	鏡新開1	77-1984	○	○	○	○	○
久里	久里小学校	久里1820	78-0012	○	○	○	○	○
	久里公民館	久里1824	78-1029	○	○	○	○	○
鬼塚	鬼塚小学校	養母田28-2	78-0013	○	×	○	○	○
	鬼塚中学校	山本1916	78-0135	○	○	○	○	○
	鬼塚公民館	山本1916	78-1083	○	○	○	○	○
	唐津工業高等学校	石志3072-1	78-1155	○	○	○	○	○
高島	高島小学校	高島188	72-4387	○	○	○	×	×
	高島公民館	高島89	74-6235	○	○	○	×	×
東唐津	東唐津小学校	東唐津4丁目4-29	72-3501	○	○	○	○	○
	東唐津公民館	東唐津4丁目8-41	72-7216	○	○	○	○	○
外町	外町小学校	東町37	73-1161	○	○	○	○	○
	第五中学校	和多田用尺1-1	72-2134	○	○	○	○	○
	都市コミュニティセンター	和多田海士町3-8	73-6515	○	○	○	○	○
	唐津商業高等学校	元石町235-2	72-7196	○	○	○	○	○
成和	成和小学校	和多田本村8-80	75-0174	○	○	○	○	○
	文化体育館	和多田大土井1-1	73-2888	○	○	○	○	○
	成和公民館	和多田本村7-90	73-7086	○	○	○	○	○

# 唐津市の指定避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所	電話	洪水 	土砂災害 	地震 	高潮 	津波 
大志	大志小学校	西城内4-43	73-1165	○	○	○	○	○
	早稲田佐賀中学校・高等学校	東城内7-1	58-9000	○	×	○	○	○
	大成公民館	富士見町1-1	74-6272	○	○	○	○	○
長松	長松小学校	神田2148-2	73-1163	○	○	○	○	○
	第一中学校	町田1丁目4-1	73-2815	○	○	○	○	○
	長松公民館	神田2202	72-8906	○	○	○	○	○
	唐津南高等学校	神田2629-1	72-4123	○	○	○	○	○
	唐津西高等学校	町田1992	72-7184	○	○	○	○	○
西唐津	健康サポートセンター(さんて)	二タ子1丁目5-1	75-5161	○	○	○	○	○
	西唐津小学校	二タ子2丁目6-120	72-3165	○	○	○	○	○
	西唐津中学校	二タ子1丁目7-83	74-8651	○	○	○	○	○
	西唐津公民館	二タ子3丁目211-1	73-2874	○	○	○	×	○
	高齢者ふれあい会館(りふれ)	二タ子3丁目155-4	72-9611	○	○	○	○	○
竹木場	竹木場小学校・高峰中学校	竹木場5576-17	72-3475	○	○	○	○	○
	竹木場公民館	竹木場5616-1	74-0271	○	○	○	○	○
佐志	佐志小学校	佐志浜町4411-6	74-3445	○	×	○	○	○
	佐志中学校	中瀬通1-3	73-3361	○	○	○	○	○
	佐志公民館	佐志浜町4525-2	72-2461	○	○	○	×	○
	人権ふれあいセンター唐津	八幡町623	72-5062	○	×	×	○	○
	若葉保育所	八幡町640	72-8493	○	×	×	○	○
大良	大良小学校・旧大良中学校	大良526-1	72-8085	○	○	○	○	○
	大良公民館	大良526	74-1584	○	○	○	○	○
湊	湊小学校	湊町1291-2	79-0004	○	○	○	○	○
	湊中学校	湊町594	79-0009	○	○	○	○	○
	湊公民館	湊町805-1	79-0157	○	○	○	○	○

# 唐津市の指定避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所	電話	洪水 	土砂災害 	地震 	高潮 	津波 
神集島	旧神集島小学校	神集島2789-11	72-1204	○	○	○	×	○
	神集島公民館	神集島1311-6	79-1213	○	○	○	○	○
浜玉	浜崎小学校	浜玉町浜崎451	56-6116	○	○	○	○	○
	玉島小学校	浜玉町五反田823	56-6953	○	○	○	○	○
	平原小学校	浜玉町平原乙97-1	56-6503	○	×	○	○	○
	鳥巢地区活性化施設	浜玉町鳥巢13-1	—	○	×	○	○	○
	浜玉中学校	浜玉町大江6-1	56-6650	○	○	○	○	○
	ひれふりランド	浜玉町漕上1602-1	56-8716	○	○	○	○	○
	浜玉公民館	浜玉町浜崎1151-1	56-8315	○	○	○	○	○
	浜玉社会体育館	浜玉町浜崎1151-1	56-8315	○	○	○	○	○
厳木	厳木小学校	厳木町牧瀬44-1	63-2621	○	○	○	○	○
	旧厳木小学校平之分校	厳木町平之705-1	53-7110	○	×	○	○	○
	旧厳木小学校天川分校	厳木町天川1766-1	53-7117	○	×	○	○	○
	厳木本山体育館	厳木町本山235-1	53-7112	×	×	○	○	○
	簗木小学校	厳木町簗木306	63-2635	○	×	○	○	○
	厳木中学校	厳木町牧瀬328-1	63-2531	○	○	○	○	○
	厳木高等学校	厳木町厳木727	63-2535	○	×	○	○	○
	厳木コミュニティセンター	厳木町中島1337	63-2262	○	○	×	○	○
厳木町保健センター	厳木町中島1348-1	51-5251	×	○	○	○	○	

# 唐津市の指定避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所	電話	洪水 	土砂災害 	地震 	高潮 	津波 
相知	相知小学校	相知町相知1810-1	62-2355	○	○	○	○	○
	旧田頭小学校	相知町田頭427-2	62-2803	○	×	×	○	○
	相知中学校	相知町相知2482	62-2814	○	○	○	○	○
	佐里地区公民館	相知町佐里1828	62-2955	○	○	×	○	○
	平山地区公民館	相知町平山上乙1300	62-2085	○	○	×	○	○
	相知天徳の丘運動公園社会体育館	相知町相知2406-4	62-4128	○	○	×	○	○
	相知交流文化センター	相知町中山3600-8	62-3111	×	×	○	○	○
	相知浦の川スポーツセンター	相知町相知2055-5	—	×	○	○	×	○
	相知牟田部体育館	相知町牟田部1412	—	○	○	×	○	○
北波多	北波多小学校	北波多徳須恵416	64-2020	○	○	○	○	○
	北波多中学校	北波多徳須恵303	64-2009	○	○	○	○	○
	北波多社会体育館	北波多徳須恵413	64-3888	×	○	×	×	○
	北波多公民館	北波多徳須恵1097-12	64-2049	○	○	×	○	○
	北波多老人憩の家	北波多徳須恵1097-12	64-3870	×	○	×	×	○
	人権ふれあいセンター北波多	北波多竹有2789-3	64-2126	○	○	×	×	○
	北波多総合保健センター	北波多徳須恵1424-1	64-2900	○	○	○	○	○

# 唐津市の指定避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所	電話	洪水 	土砂災害 	地震 	高潮 	津波 
肥前	入野小学校	肥前町入野丙619-1	54-1103	○	○	○	○	○
	田野小学校	肥前町田野甲2930-1	54-0335	○	×	○	○	○
	納所小学校	肥前町納所丁682	54-0203	○	○	○	○	○
	切木小学校	肥前町万賀里川233-2	53-2200	○	○	○	○	○
	肥前中学校	肥前町入野甲2217-2	54-1105	○	○	○	○	○
	旧切木中学校	肥前町切木乙500-1	—	○	○	○	○	○
	肥前公民館	肥前町入野甲1801-1	54-1337	○	○	○	○	○
	肥前町福祉センター老人憩の家	肥前町田野甲1287-10	—	○	×	×	×	○
	星賀わんぱくハウス	肥前町星賀乙2072	—	○	○	○	○	○
	納所農漁民センター	肥前町納所丁748-1	—	○	○	×	○	○
	切木農漁民センター	肥前町万賀里川223-1	—	○	○	×	○	○
	高串農漁民センター	肥前町田野甲3174	—	○	○	×	○	○
	入野小学校向島分校	肥前町向島194	54-0124	○	×	○	○	○

# 唐津市の指定避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所	電話	洪水 	土砂災害 	地震 	高潮 	津波 
鎮西	名護屋小学校	鎮西町名護屋444	82-1032	○	○	○	○	○
	馬渡小学校・中学校	鎮西町馬渡島41	82-9003	○	○	○	○	○
	加唐小学校・中学校	鎮西町加唐島25	82-9303	○	○	○	○	○
	加唐小学校松島分校	鎮西町松島3531-6	82-9110	○	○	○	○	○
	打上小学校	鎮西町打上2112-2	82-3700	○	○	○	○	○
	海青中学校	鎮西町横竹838-9	82-0515	○	○	○	○	○
	波戸岬少年自然の家	鎮西町名護屋5581-1	82-5507	○	○	○	○	○
	鎮西石室体育館	鎮西町石室1310-1	—	○	○	×	○	○
	鎮西公民館	鎮西町名護屋1530	82-4834	○	○	×	○	○
	打上公民館	鎮西町打上3283	82-3983	○	○	×	○	○
	加唐島老人憩の家	鎮西町加唐島120	—	○	○	×	○	○
	松島老人憩の家	鎮西町松島3487-1	—	○	○	×	○	○
馬渡島老人憩の家	鎮西町馬渡島3-1	—	○	×	×	○	○	
呼子	呼子小学校	呼子町呼子3000-1	82-3534	○	○	○	○	○
	旧加部島小学校	呼子町加部島3449	—	○	○	○	○	○
	小川小学校・中学校	呼子町小川島841	82-8009	○	○	○	○	○
	小川島漁村センター	呼子町小川島2227-1	82-8321	○	○	×	×	×
	めぐりあいらんどおがわ	呼子町小川島1040-1	82-8420	○	○	○	○	○
	呼子公民館	呼子町殿ノ浦750-1	82-3033	○	○	○	○	○
	呼子スポーツセンター	呼子町呼子3972	82-5244	○	○	○	○	○
呼子高齢者福祉センター	呼子町呼子2246	82-5937	○	○	○	○	○	
七山	七山小学校・中学校	七山藤川2263-1	58-2009	○	×	○	○	○
	七山公民館	七山滝川1252	58-3039	○	○	○	○	○
	七山池原集会所	七山池原甲1297-1	—	○	×	×	○	○
	七山鳴神の丘ふれあい館	七山滝川1036-1	58-3238	○	○	○	○	○



# 福祉避難所

令和5年3月現在

地区	施設名	住所
唐津東部地区	障がい者支援センター(りんく)	東城内1-3
唐津西部地区	高齢者ふれあい会館(りふれ)	ニタ子3丁目155-4
浜玉地区	ひれふりランド	浜玉町淵上1602-1
巖木地区	巖木町保健センター	巖木町中島1348-1
相知地区	相知交流文化センター(相知町保健センター)	相知町中山3600-8
北波多地区	北波多総合保健センター	北波多徳須恵1424-1
肥前地区	高齢者生活福祉センターひぜん荘	肥前町万賀里川953-10
鎮西地区	高齢者生活福祉センターちんぜい荘	鎮西町打上3081
呼子地区	呼子町高齢者福祉センター	呼子町呼子2246
七山地区	七山鳴神の丘ふれあい館	七山滝川1036-1

# 避難所での過ごし方

避難所は、体育館や公民館など場所によって異なりますが、快適な生活を送るために設計されたものではなく、限られた空間の中でたくさんの方が生活します。住民が主体的に避難所運営に関わり、みんなで支えあいましょう。  
緊急時の集団生活では、ストレスや疲労から体調を崩してしまうこともあります。マナーとルールを守り、良好な環境を保ちましょう。  
また、女性やLGBTQ（性的少数者）など多様な個性に配慮した避難所運営を心がけましょう。

## 避難所生活の注意点

### 共同生活

定められたルールを守り、避難者もできる範囲で役割分担し助け合いの精神で過ごしましょう。

### 生活環境

ごみは分別し、決められた場所に捨てましょう。  
トイレはきれいに使いましょう。



### 安全配慮

避難所には、不特定多数の方が出入りします。  
不審なことに気がついたら、管理者などに報告しましょう。  
共有スペースは火気厳禁です。

### 要配慮者への思いやり

障がいのある方や高齢者、妊産婦などには、手助けをしましょう。  
おむつ交換や補装具交換が必要なときは、間仕切りやカーテンを設けるなどの配慮をしましょう。  
ちょっとした工夫と配慮で、みんなが生活しやすい環境をめざしましょう。

### 車中泊での注意

体を伸ばしたり、ストレッチをしたりして同じ姿勢のままでないようにしましょう。  
エンジンを切って、排気ガスの吸入を防ぎましょう。冬は重ね着などで防寒対策をしましょう。



## 避難所についたら

### 避難所名簿で受け付けをします

避難者名簿は、長期になる場合の食料数の把握や避難者の安否確認のために必要です。

### 居場所、レイアウトを決めます

車いすの通路を確保してください。近くに障がいのある方のために壁際を空けておきます。  
自主的な避難所運営にご協力をお願いします。



### 女性やLGBTQ（性的少数者）への配慮

避難所運営に関わる場合は、以下のことに気を付けましょう。

- 男女を問わず利用できるスペースを設置しましょう。
- 男女共用のユニバーサルトイレを設置しましょう。
- 更衣室や入浴施設は、ひとりずつ使える時間帯を設けるようにしましょう。
- 男女別の救援物資を人目に触れずに届けるようにしましょう。

## ペットの同行・世話

- 避難所から家が近い方は自宅で飼いましょう。
- ペットはケージに入れるか、リードでつなぎましょう。
- 避難所内の生活する場所にペットを持ち込まないでください。
- 決められた場所で飼い主が世話をしましょう。
- 飼い主がペットのいる場所を清掃しましょう。



# 自主防災組織

## 自主防災組織

災害発生時には、自助・共助・公助の連携により人的・物的被害を軽減することができます。

ひとたび大規模な災害が発生したときには、公的機関が行う活動（公助）は交通網の寸断や同時多発火災などにより十分な対応ができない可能性があるため、個人の力で災害に備える（自助）とともに、地域での助け合い（共助）による地域の防災力が重要となります。

災害に強い地域づくりを目指して、災害時の被害を軽減するため、「自主防災組織」活動を通じて、共助の強化、地域の防災力の強化に向けた取組を始めてみませんか？



## 自主防災組織とは？

- 災害発生時はもちろん、日頃から地域の皆さんが一緒になって防災活動に取り組むための組織を「自主防災組織」と言います。
- 平常時には防災訓練や広報活動、災害時には初期消火、救出救護、集団避難、避難所での給食給水などの活動を行います。



# 避難行動要支援者制度

## 避難行動要支援者制度

唐津市では高齢者、障がい者、乳幼児など災害時において特に配慮が必要な方（避難行動要支援者）の名簿を作成しています。

この名簿を地域の支援者と共有することで、普段の見守りや災害があったときの手助けなど、地域の助け合い（共助）の力を強くする体制づくりを進めています。

## 避難行動要支援者とは

高齢者、障がい者、乳幼児その他の特に配慮を要する方のうち、災害が発生または発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な方で、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する方のことを「避難行動要支援者」といいます。

## 災害に備える「個別避難計画」作成の取り組みについて

もし、災害が起きたらどのような行動をとるのか日頃から考えておくことが大切です。避難行動要支援者の方を災害から守る可能性を高めるために、一人ひとりに避難方法などを事前に考えてもらうための計画（個別計画）の作成を推進しています。

避難行動要支援者の個別計画について、わからないことがあれば、唐津市福祉総務課または市民センター総務・福祉課に相談してください。

詳しくは唐津市ホームページをご覧ください。

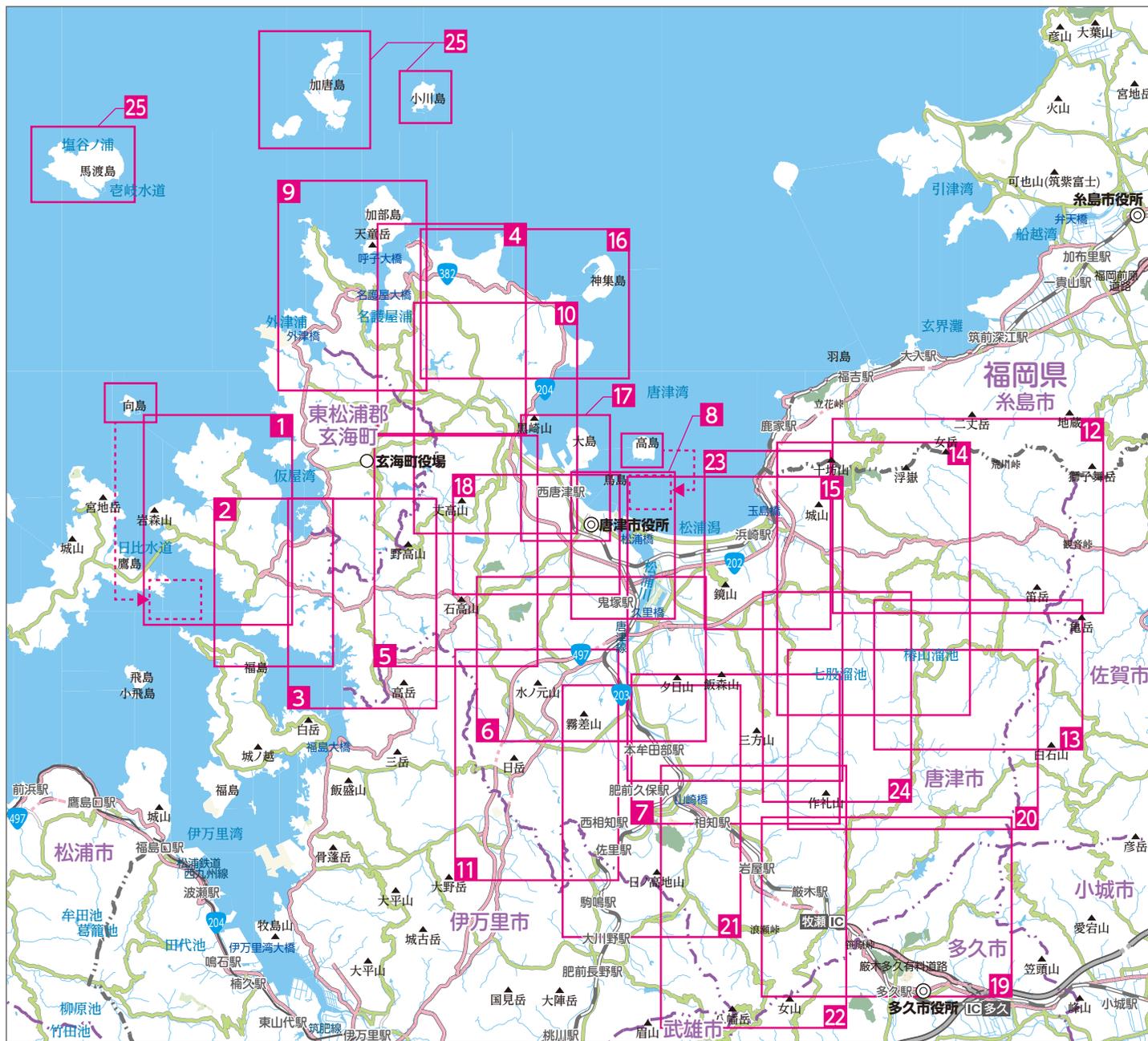
唐津市 要支援者 検索



唐津市 福祉総務課 TEL 0955-72-9252  
FAX 0955-72-9178



# 索引図



番号	表面収録地区	裏面
1	肥前地区(納所・入野)	肥前
2	肥前地区(田野)	肥前
3	肥前地区(切木)	肥前
4	鎮西地区(打上)・呼子地区	鎮西・呼子
5	大良地区・竹木場地区	唐津
6	鬼塚地区・久里地区	唐津
7	相知地区(伊岐佐)	相知
8	東唐津地区・外町地区・成和地区	唐津
9	鎮西地区(名護屋)・呼子地区(加部島)	鎮西・呼子
10	佐志地区	唐津
11	北波多地区	—
12	七山地区(北部)	七山
13	七山地区(南部)	七山
14	浜玉地区(玉島・平原)	浜玉
15	鏡地区	唐津
16	湊地区・神集島地区	唐津
17	西唐津地区	唐津
18	大志地区・長松地区	唐津
19	巖木地区(南部)	巖木
20	巖木地区(北部)	巖木
21	相知地区(相知北部)	相知
22	相知地区(相知南部)・巖木地区(うつぼ木)	相知
23	浜玉地区(浜崎北部)	浜玉
24	浜玉地区(浜崎南部)	浜玉
25	馬渡島・加唐島・松島・小川島	鎮西・呼子

# 避難するときには持ち出しするもの

「いざ」というとき、すぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。日頃から準備できているか、チェックしましょう。

## 非常時持ち出し品(例)

それぞれのご家庭の状況に応じて必要なものを記入するなど、活用してください。

<input type="checkbox"/> 水	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 救急用品	<input type="checkbox"/> ペン・ノート
<input type="checkbox"/> 食品	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ・防災ラジオ	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/> 包装用ラップ
<input type="checkbox"/> 防災用ヘルメット・防災ずきん	<input type="checkbox"/> 予備電池・携帯充電器	<input type="checkbox"/> ブランケット	<input type="checkbox"/> 貴重品
<input type="checkbox"/> 衣類・下着	<input type="checkbox"/> 携帯充電器	<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> 毛布
<input type="checkbox"/> レインウェア	<input type="checkbox"/> モバイルバッテリー	<input type="checkbox"/> 洗面用具	<input type="checkbox"/> 携帯トイレ
<input type="checkbox"/> 紐なしの靴	<input type="checkbox"/> キャップライト	<input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉	<input type="checkbox"/> 防災ガイドブック(本書)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 薬	<input type="checkbox"/>

### 乳幼児等がいる家庭の備え

<input type="checkbox"/> ミルク	<input type="checkbox"/> お尻ふき
<input type="checkbox"/> 哺乳瓶	<input type="checkbox"/> 携帯用お尻洗浄機
<input type="checkbox"/> 離乳食	<input type="checkbox"/> 抱っこひも
<input type="checkbox"/> 子供用紙オムツ	<input type="checkbox"/> 子供の靴
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 女性の備え

<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 中身の見えないごみ袋
<input type="checkbox"/> 防犯ブザー・ホイッスル
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

### 高齢者がいる家庭の備え

<input type="checkbox"/> 大人用紙パンツ
<input type="checkbox"/> 杖
<input type="checkbox"/> 補聴器
<input type="checkbox"/> お薬手帳のコピー
<input type="checkbox"/> 入れ歯
<input type="checkbox"/> 入れ歯用洗浄剤
<input type="checkbox"/> 持病の薬
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

### 感染症対策としての持ち出し品

<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> アルコール消毒液
<input type="checkbox"/> スリッパ(上履き)
<input type="checkbox"/> 手洗い石けん
<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/> タオル・手ぬぐい
<input type="checkbox"/> ポリ袋
<input type="checkbox"/>



## 非常時用備蓄品(例)

災害復旧までの数日間(最低3日)を過ごすための備蓄品

### 水

<input type="checkbox"/> 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安に)
<input type="checkbox"/> 貯水したポリタンクなど
<input type="checkbox"/> 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
<input type="checkbox"/>

### 非常用食品

<input type="checkbox"/> お米(アルファ米も便利)
<input type="checkbox"/> 缶詰・レトルト食品
<input type="checkbox"/> 調味料など
<input type="checkbox"/> チョコレート・アメ(菓子類など)
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

### その他

<input type="checkbox"/> 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど	<input type="checkbox"/> 紙皿
<input type="checkbox"/> 調理器具(なべ・やかんなど)	<input type="checkbox"/> 紙コップ
<input type="checkbox"/> バケツ・各種アウトドア用品など	<input type="checkbox"/> 包装用ラップ
<input type="checkbox"/> 卓上コンロ	<input type="checkbox"/> ランタン(電池)
	<input type="checkbox"/> ガスボンベ

### 使いながら備蓄する「ローリングストック法」

缶詰やインスタント食品、レトルト食品など、普段利用している食品を多めに購入しておいて、使用した分だけこまめに買い足すことで、一定量を備蓄する方法です。



定期点検!

**非常時持ち出し品は定期的に点検を!**

「いざ」というときに支障がないように、食品類の賞味期限や持ち出し用品に不備がないか、定期的に点検しましょう。

## 避難生活が長引くときに役に立つもの

<input type="checkbox"/> 携帯トイレ	<input type="checkbox"/> 裁縫セット	<input type="checkbox"/> スコップ	<input type="checkbox"/> 筆記用具(マジックなど)
<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/> ガムテープ	<input type="checkbox"/> 車のジャッキ	<input type="checkbox"/> バール・ハンマー・のこぎり
<input type="checkbox"/> ポリタンク	<input type="checkbox"/> ビニールシート	<input type="checkbox"/> 予備の眼鏡・補聴器	<input type="checkbox"/> 補助用具としてロープ
<input type="checkbox"/> ホイッスル	<input type="checkbox"/> 新聞紙	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

など